



2008年3月期 第3四半期財務・業績の概況 [米国会計基準]

2008年1月30日

上場会社名 株式会社 小松製作所 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 6301 URL <http://www.komatsu.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 野路 國夫
 問合せ先責任者 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 岡田 正 TEL: 03(5561)2616

(百万円未満四捨五入)

1. 2008年3月期第3四半期の連結業績(2007年4月1日～2007年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前当期純利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期第3四半期	1,629,026	21.6	241,442	42.9	234,766	43.8	151,546	38.3
2007年3月期第3四半期	1,339,510	15.6	169,009	39.4	163,260	41.3	109,561	30.9
(参考)2007年3月期	1,893,343	-	244,741	-	236,491	-	164,638	-

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	
	円	銭	円	銭
2008年3月期第3四半期	152	34	152	13
2007年3月期第3四半期	110	27	110	08
(参考)2007年3月期	165	70	165	40

(注)米国会計基準審議会基準書第144号「長期性資産の減損又は処分の会計処理」の規定に従い、2007年3月期に非継続となった事業に関し、2007年3月期第3四半期の数値を一部組替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
2008年3月期第3四半期	1,992,035	892,828	44.8	897	24
2007年3月期第3四半期	1,768,506	728,814	41.2	733	38
(参考)2007年3月期	1,843,982	776,717	42.1	781	57

(注)株主資本の金額は、米国会計基準に従い表示しています。

2. 2008年3月期の連結業績予想(2007年4月1日～2008年3月31日) 【参考】

本資料の公表時点において、昨年10月30日に公表した業績予想から変更はありません。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前当期純利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,210,000	16.7	325,000	32.8	316,000	33.6	205,000	24.5	206	02

3. その他

- (1) 連結範囲及び持分法の適用の異動 : 有
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

[定性的情報・財務諸表等]

米国財務会計基準審議会基準書第144号「長期性資産の減損又は処分」の規定に従い、2007年3月期に非継続となった事業に関し、前年同期の数値を一部組替えて増減率を表示しています。

当社は、事業構造の変化に伴い、当期より事業のセグメントを「建設・鉱山機械」、「産業機械・車両他」の2区分に変更しており、前年同期の数値についても組替えて増減率を表示しています。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

2008年3月期第3四半期の連結売上高は1兆6,290億円(前年同期比21.6%増)、営業利益は2,414億円(前年同期比42.9%増)、当期純利益は1,515億円(前年同期比38.3%増)となりました。第3四半期としては売上げ、利益とも過去最高を更新し、売上高営業利益率は、前年同期に比べ2.2ポイント改善し14.8%となりました。建設・鉱山機械部門、産業機械・車両他部門ともに引き続き収益を拡大しました。

世界的な資源開発やインフラ整備を背景として今後も需要は拡大する見通しであり、コマツは、新たに石川県金沢港の近接地に超大型油圧ショベルの生産工場、中国の山東省に建設機械の履帯の生産工場、ロシアのヤロスラブリに中型油圧ショベルやフォークリフト等の生産工場の建設を決定しました。

部門別の概況は以下のとおりです。

文中の部門別のセグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して計算しています。

【建設・鉱山機械】

建設・鉱山機械部門の売上高は1兆3,776億円(前年同期比23.1%増)となりました。引き続き需要が拡大する中、サプライヤーと連携して生産能力の増強を進めるとともに、地域ごとの需要変動に対応すべくクロスソーシング体制の構築に取り組みました。また、ダントツ商品の販売拡大、販売価格の改善およびプロダクトサポート体制の強化に注力しました。

欧州・CIS、中国、アジア・オセアニア、中近東・アフリカでは、インフラ整備や鉱山向け等の需要を取り込み、大幅な増収となりました。米州では、北米の需要は減少しましたが、中南米市場は引き続き好調であり、前年並みの売上げとなりました。日本は、他社との競争激化および不採算部門からの撤退等もあり、売上げは微増にとどまりました。

当部門のセグメント利益は、前年同期を42.3%上回り、2,173億円となりました。

建設・鉱山機械部門の地域別売上高

(金額単位：百万円)

	当四半期 2007年4-12月 (A) 1ドル = 117円 1ユーロ = 164円	前年同四半期 2006年4-12月 (B) 1ドル = 116円 1ユーロ = 149円	増 減 (A)-(B)	
			金 額	増減率 %
日本	211,566	208,332	3,234	1.6
米州	353,256	357,152	3,896	1.1
欧州・CIS	308,091	211,428	96,663	45.7
中国	115,724	69,555	46,169	66.4
アジア・オセアニア	235,792	165,576	70,216	42.4
中近東・アフリカ	153,224	106,772	46,452	43.5
合計	1,377,653	1,118,815	258,838	23.1

【産業機械・車両他】

産業機械・車両他部門の売上高は2,513億円(前年同期比13.9%増)となりました。アジア、CIS、中近東などグレーター・アジア市場でフォークリフトの売上げを伸ばしたほか、産業機械事業では、自動車の販売台数が急拡大しているインド等で大型プレス機械や工作機械の販売を伸ばすな

ど、好調に推移しました。

当部門のセグメント利益は、前年同期を19.3%上回り、254億円となりました。

なお、コマツユーティリティ（株）のバッテリーハイブリッドフォークリフト「アリオンハイブリッド」は、（社）日本機械工業連合会が主催する「平成19年度優秀省エネルギー機器表彰」において、最優秀賞である経済産業大臣賞に選ばれました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は、建設・鉱山機械の旺盛な需要に対応した増産に伴うたな卸資産の増加等により、前期末に比べ1,480億円増の1兆9,920億円となりました。当四半期末の有利子負債残高は、前期末に比べ342億円増の3,833億円となりました。株主資本は、利益の増加によって、前期末に比べ1,161億円増の8,928億円となり、この結果、株主資本比率は前期末に比べ2.7ポイント増の44.8%となりました。ネットD/Eレシオ（注）は前期末の0.33に対して、0.30となりました。

（注）ネットD/Eレシオ（負債資本比率）=（有利子負債 - 現預金）/ 株主資本

3. 連結業績予想に関する定性的情報（2007年4月1日～2008年3月31日）

本資料の公表時点において、昨年10月30日に公表した業績予想から変更はありません。

想定レートに対し、足元ではドルが円高傾向で推移しておりますが、新興国を中心に売上げが想定よりも好調に推移する見通しです。

なお、前提となる為替レートは、第4四半期（1月-3月）平均で1米ドル106円、1ユーロ156円と見ています。通期平均では、前回見通しの1米ドル117円、1ユーロ159円を、1米ドル114円、1ユーロ162円にそれぞれ変更しております。

【参考】2007年10月30日公表の業績予想

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業 税引前当期純利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,210,000	16.7	325,000	32.8	316,000	33.6	205,000	24.5	206	02

注：前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをご承知下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

4. その他

(1) 連結範囲及び持分法の適用の異動

連結子会社

- （新規） 12社（社名 有コマツ・シー・アイ・エス）他11社
- （持分法適用会社からの区分変更に伴う増）1社
- （合併等による除外） 8社（社名 小松ゼノア株）他7社

持分法適用会社

- （新規） 2社
- （連結子会社への区分変更に伴う減） 1社
- （除外） 1社

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算に一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5 . (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(金額単位 : 百万円)

科 目	期 別	前 期 末 (B)	増 減
	当四半期末 (A) 2007.12.31 現在 金 額	2007. 3.31 現在 金 額	(A) - (B) 金 額
< 資 産 の 部 >			
流 動 資 産	1,239,112	1,143,745	95,367
現金及び現金同等物	117,173	92,199	24,974
定期預金	197	54	143
受取手形及び売掛金	488,182	478,063	10,119
たな卸資産	515,312	437,894	77,418
売却予定資産	-	16,321	16,321
その他の流動資産	118,248	119,214	966
長期売上債権	89,766	73,669	16,097
投資	144,437	155,146	10,709
有形固定資産	432,391	388,393	43,998
その他の資産	86,329	83,029	3,300
資 産 合 計	1,992,035	1,843,982	148,053
< 負 債 及 び 資 本 の 部 >			
流 動 負 債	791,065	785,180	5,885
短期債務 (一年以内期限 到来長期債務を含む)	184,755	174,734	10,021
支払手形及び買掛金	381,366	365,065	16,301
未払法人税等	28,150	54,933	26,783
売却予定負債	-	7,919	7,919
その他の流動負債	196,794	182,529	14,265
固 定 負 債	279,112	262,311	16,801
少数株主持分	29,030	19,774	9,256
資 本	892,828	776,717	116,111
資 本 金	67,870	67,870	-
資 本 剰 余 金	138,169	137,155	1,014
利 益 剰 余 金	655,453	541,717	113,736
その他の包括利益累計額	34,154	33,501	653
自 己 株 式	2,818	3,526	708
負 債 及 び 資 本 合 計	1,992,035	1,843,982	148,053

その他の包括利益累計額内訳	2007.12.31 現在	2007. 3.31 現在	増 減
外 貨 換 算 修 正 勘 定	15,053	9,204	5,849
未 実 現 有 価 証 券 評 価 勘 定	35,006	39,807	4,801
年 金 債 務 調 整 勘 定 - 基 準 書 第 158 号 適 用 後	14,881	15,300	419
未 実 現 デ リ バ テ ィ ッ プ 評 価 損 益	1,024	210	814
借入金・社債等 有利子負債残高	383,346	349,074	34,272

(注) 米国財務会計基準書第144号「長期性資産の減損又は処分の会計処理」の規定に従い、前期末の連結貸借対照表上、売却予定であった事業に係る資産及び負債は、それぞれ売却予定資産及び売却予定負債として表示しています。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(金額単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 2007年4 -12月 (A)		前年同四半期 2006年4 -12月 (B)		増 減 (A) - (B)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
売 上 高	1,629,026	100.0	1,339,510	100.0	289,516	21.6
売 上 原 価	1,159,163	71.2	958,571	71.6	200,592	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	229,375	14.1	209,534	15.6	19,841	
その他の営業収益（費用）	954	0.1	2,396	0.2	3,350	
営 業 利 益	241,442	14.8	169,009	12.6	72,433	42.9
その他の収益（費用）						
受 取 利 息 及 び 配 当 金	7,914	0.5	6,203	0.5	1,711	
支 払 利 息	12,736	0.8	11,079	0.8	1,657	
そ の 他 （ 純 額 ）	1,854	0.1	873	0.1	981	
その他の収益（費用）	6,676		5,749		927	
継 続 事 業 税 引 前 当 期 純 利 益	234,766	14.4	163,260	12.2	71,506	43.8
法 人 税 等	86,425	5.3	62,973	4.7	23,452	
少 数 株 主 損 益	6,672	0.4	4,569	0.3	2,103	
持 分 法 投 資 損 益	4,899	0.3	2,594	0.2	2,305	
継 続 事 業 当 期 純 利 益	146,568	9.0	98,312	7.3	48,256	49.1
非 継 続 事 業 当 期 純 利 益	4,978	0.3	11,249	0.8	6,271	55.7
当 期 純 利 益	151,546	9.3	109,561	8.2	41,985	38.3

(注) 米国財務会計基準書第144号「長期性資産の減損又は処分の会計処理」の規定に従い、2007年3月期に非継続となった事業に係る損益は、税効果を考慮した上で、非継続事業当期純利益として表示しています。これに伴い、前年同四半期の数値について一部組替えて表示しています。

(3) 事業の種類別セグメント情報

(金額単位：百万円)

	当四半期 2007年4 -12月 (A)			前年同四半期 2006年4 -12月 (B)			増 減 (A) - (B)	
	売上高	セグメント 利益	売上高 セグメント 利益率 %	売上高	セグメント 利益	売上高 セグメント 利益率 %	売上高	セグメント 利益
建設・ 鉱山機械	1,397,528	217,302	15.5	1,137,036	152,701	13.4	260,492	64,601
産業機械・ 車両他	329,994	25,455	7.7	293,546	21,331	7.3	36,448	4,124
小 計	1,727,522	242,757	14.1	1,430,582	174,032	12.2	296,940	68,725
消去又は全社	98,496	2,269	-	91,072	2,627	-	7,424	358
合 計	1,629,026	240,488	14.8	1,339,510	171,405	12.8	289,516	69,083

(注) 事業の種類別の売上高及びセグメント利益は非継続事業に係る金額を除外しております。これに伴い、前年同四半期の数値について一部組替えて表示しています。
また、当期よりセグメント区分の変更を行っており、前年同四半期のセグメント情報を一部組替えて表示しています。

(4)部門別売上高

（金額単位：百万円）

期 別		当四半期		前年同四半期		増 減	
		2007年4 -12月		2006年4 -12月		(A) - (B)	
部 門		(A)		(B)		(A) - (B)	
		売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比	金 額	増 減 率
			%		%		%
建設・ 鉱山機械	国 内	211,566	13.0	208,332	15.6	3,234	1.6
	海 外	1,166,087	71.6	910,483	68.0	255,604	28.1
	計	1,377,653	84.6	1,118,815	83.6	258,838	23.1
産業 機械・ 車両他	国 内	158,414	9.7	136,880	10.2	21,534	15.7
	海 外	92,959	5.7	83,815	6.2	9,144	10.9
	計	251,373	15.4	220,695	16.4	30,678	13.9
合 計	国 内	369,980	22.7	345,212	25.8	24,768	7.2
	海 外	1,259,046	77.3	994,298	74.2	264,748	26.6
	計	1,629,026	100.0	1,339,510	100.0	289,516	21.6

（注）部門別売上高は非継続事業に係る金額を除外しております。これに伴い、前年同四半期の数値について一部組替えて表示しています。

また、当期よりセグメント区分の変更を行ったことにより、部門別売上高について前年同四半期の数値を一部組替えて表示しています。

<<参考>> 2007年10～12月（3ヵ月間）の業績の概要

（1）事業の種類別セグメント情報

（金額単位：百万円）

	2007年10-12月 (A)			2006年10-12月 (B)			増 減 (A) - (B)	
	売上高	セグメント利益	売上高セグメント利益率 %	売上高	セグメント利益	売上高セグメント利益率 %	売上高	セグメント利益
建設機械	469,756	71,108	15.1	386,498	51,239	13.3	83,258	19,869
産業機械・他	113,184	8,527	7.5	96,839	7,595	7.8	16,345	932
小 計	582,940	79,635	13.7	483,337	58,834	12.2	99,603	20,801
消去又は全社	33,956	893	-	32,318	711	-	1,638	182
合 計	548,984	78,742	14.3	451,019	58,123	12.9	97,965	20,619

（注）事業の種類別の売上高及びセグメント利益は非継続事業に係る金額を除外しております。これに伴い、前年同期の数値について一部組替えて表示しています。
また、当期よりセグメント区分の変更を行っており、前年同期のセグメント情報を一部組替えて表示しています。

（2）部門別売上高

（金額単位：百万円）

期 別		2007年10 -12月 (A)		2006年10 -12月 (B)		増 減 (A) - (B)	
		売 上 高	構 成 比 %	売 上 高	構 成 比 %	金 額	増 減 率 %
部 門	国 内	80,121	14.6	75,055	16.7	5,066	6.7
	海 外	383,180	69.8	305,066	67.6	78,114	25.6
	計	463,301	84.4	380,121	84.3	83,180	21.9
建 設・ 鉱山機 械	国 内	55,407	10.1	45,268	10.0	10,139	22.4
	海 外	30,276	5.5	25,630	5.7	4,646	18.1
	計	85,683	15.6	70,898	15.7	14,785	20.9
産 業 機 械・ 車 両 他	国 内	135,528	24.7	120,323	26.7	15,205	12.6
	海 外	413,456	75.3	330,696	73.3	82,760	25.0
	計	548,984	100.0	451,019	100.0	97,965	21.7
合 計	国 内	80,121	14.6	75,055	16.7	5,066	6.7
	海 外	383,180	69.8	305,066	67.6	78,114	25.6
	計	463,301	84.4	380,121	84.3	83,180	21.9

（注）部門別売上高は非継続事業に係る金額を除外しております。これに伴い、前年同期の数値について一部組替えて表示しています。
また、当期よりセグメント区分の変更を行ったことにより、部門別売上高について前年同期の数値を一部組替えて表示しています。

（3）建設・鉱山機械部門の地域別売上高

（金額単位：百万円）

	2007年10 -12月 (A)	2006年10 -12月 (B)	増 減 (A) - (B)	
			金 額	増 減 率 %
日本	80,121	75,055	5,066	6.7
米州	109,630	112,135	2,505	2.2
欧州・CIS	101,494	75,922	25,572	33.7
中国	40,044	22,730	17,314	76.2
アジア・オセアニア	84,143	57,880	26,263	45.4
中近東・アフリカ	47,869	36,399	11,470	31.5
合計	463,301	380,121	83,180	21.9